

高 岐 高 校 だ り

第148号

令和4年7月13日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 今井田 直
印刷/ヨツハシ(株)
題字/筑間 敏博

CONTENTS



▲女子バドミントン部・東海大会出場



▲応援団・チアリーダーによる演舞披露

- チャレンジの夏
- 第1回学校運営協議会 報告
- 充実した夏季休業のために
- 教育相談室より
- 令和4年度PTA総会を終えて
- 東海地区高等学校PTA連合会
愛知大会に参加して
- 3年次PTフォーラムについて
- 充実した3年間を
- いつもと変わらぬ毎日が宝物
- 子どもが18歳になるということ
- 変化に向き合う勇氣
- 遠足
- 林間学舎活動について
- 前期生徒会発足
- 東海高校総体・全国高校総体出場(女子バドミントン部)
- 音楽部 第24回演奏会報告
- 吹奏楽部 第16回定期演奏会報告
- 部活動だより

- 進路指導部……p1
- 教 頭……p2
- 生徒指導部……p3
- 生徒指導部……p3
- PTA副会長……p4
- PTA 会 長……p4
- 3年次委員長……p4
- 1年次委員長……p5
- 1年次副委員長……p5
- 2年次委員長……p5
- 2年次副委員長……p5
- 1～3年次……p6
- 1 年 次 会……p6
- 生 徒 会 長……p7
- 特別活動部……p7
- 音 楽 部……p7
- 吹 奏 楽 部……p7
- 特別活動部……p8

チャレンジの夏

進路指導部

1年次生のみなさんへ

年次が変わり新たな気持ちでスタートしてから早くも3か月が経ち、夏休みを迎えようとしています。この3か月、みなさんは充実した高校生活を送ることができましたか？今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策が続く、様々な制限がある中での生活は息苦しいと感じた人も多いと思います。学習面ではいかがでしたか？本当は、少し理解できていないところがあつて、しっかりと復習したいけど十分に取組みたいし、部活動や翌日の予習や小テストの勉強のためにできなかったなど、自分の思い通りにはならなかったというところがあるかもしれません。

夏休みは、まとまった時間を自分の考えで自分のために使える貴重な5週間です。思い切ったチャレンジができます。この3か月の振り返りをもとに、理解が不足している内容の復習を行ったり、興味のある発展的な内容に果敢に取り組んだり、じっくり深く考えたり、完璧に覚えたり、理解できるまで徹底的に追究したり、この3か月間でできなかったこと、やり残したことを取り戻すには絶好の機会です。この時間が無駄にならないよう、学習や部活動を追求していく、興味関心のある分野を探究していく日々を過ごして、学習面、知識面、体力面で大きく成長できるチャレンジの夏にしてください。学校が再開する8月末には、みなさんがさらに成長して新たな良いスタートを迎えることができることを期待しています。

2年次生のみなさんへ

3年次生の先輩が部活動を引退し、2年次生のみなさんが学校の中核となって活動することが多くなりました。また、新しい生活様式が定着しつつあり、学校行事もみ

進みたい分野について考えてください。夏休みは、まとまった時間を自分の考えで自分のために使える貴重な5週間です。思い切ったチャレンジができます。この3か月の振り返りをもとに、理解が不足している内容の復習を行ったり、興味のある発展的な内容に果敢に取り組んだり、じっくり深く考えたり、完璧に覚えたり、理解できるまで徹底的に追究したり、この3か月間でできなかったこと、やり残したことを取り戻すには絶好の機会です。この時間が無駄にならないよう、学習や部活動を追求していく、興味関心のある分野を探究していく日々を過ごして、学習面、知識面、体力面で大きく成長できるチャレンジの夏にしてください。学校が再開する8月末には、みなさんがさらに成長して新たな良いスタートを迎えることができることを期待しています。

なさんの手で新しい様式の行事がつけられるようになってきました。みなさんが主体的に行動することの意義を学んでいることと思います。この夏休みも部活動や生徒会活動、岐阜祭の準備、学習に主体的に、積極的に取り組んでほしいと思います。学習面においては、この夏休みが高校生活のまさに折り返し地点です。大学入試を視野に入れ、磨きをかけなければいけない教科の発展的な学習や、苦手意識のある教科の基礎基本を補強するのに、この夏休みはまとまった時間が取れる数少ない機会であることを認識して過ごしてください。また、オープンキャンパスや校外で実施される各種研究会、体験講座などに参加して、いろいろな実績を増やしてほしいと願います。また、「活動の記録」の用紙に経験した内容をぜひ残してください。

ところで、FPTの探究活動は順調に進んでいるでしょうか。9月には中間発表がありますね。夏休みは、みなさんが考えた「答えのない問い」に対して、「答え」にたどりつくきっかけを見つける時間です。簡単には答えが見つからないと思います。だからこそみなさんが大きく成長できるのです。夏休みを十分に活用して、積極的に探究活動に取り組んでください。常に意欲的に時間を使い、充実した夏休みを過ごし、大きく成長することを目指しています。

3年次生のみなさんへ

部活動を引退してほとんどの生徒が勉強中心の学習スタイルに変わり、毎日を通して学習できているか。時間を上手く利用して学習できていますか。学習

を進めれば進めるほど、問題に取り組めば取り組むほどわからないことがたくさんあることに気付く、できないことがたくさんあることに気付くものです。しかし、その気付きは大変重要です。気付いたからこそ次に進めるのです。ある先輩の言葉を紹介します。『私は、夏休みに赤本に取り組んだ。ところが数学は全く解けなかった。そのとき、私の数学の力は入試問題を解く前の基礎の部分がわかっていなかったことに気付く、もう一度、学校で使っている問題集にもどつてやり直した。』難しい問題にチャレンジすることは大切ですが、ただ難しすぎる問題に取り組むだけでは、時間の無駄になってしまいます。まずは、自分の弱点に気付くこと、そして、それを克服するために何をしたらよいか、自分自身で考え取り組むことが大切なのです。自分自身と向き合い、自分自身を磨き上げていきましょう。その結果、受験勉強を通してみなさんは大きく成長します。実際に多くの先輩たちは、3年生の受験期を経験して成長した姿を見せてくれました。現在、大学に進学して自分の夢に一步步近づいていくみなさんには、超えるべき山の頂がはつきりと見えていることでしょう。もう迷う必要はありません。目標に向かって徹底的に学習に取り組んでください。この夏休みはチャレンジの夏です。



第一回学校運営協議会

報告

教頭 渡部 彰規

学校運営協議会は、「地域の住民」「生徒の保護者」に該当する方々に加わっていただき、学校運営に関して保護者や地域住民の理解を深められるよう、ご意見を伺うために年三回開催する予定です。今年度の第一回を六月六日(月)に実施しました。

【学校運営協議会委員】

●西津 貴久(会長)

●安田 洋一郎(副会長) 岐阜大学 教授

●伊在井みどり 本郷自治会副会長

●高木 敏彦 安江病院 病院長(欠席)

●中村こず枝 岐阜県教育文化財団理事長

●萩野 順子 岐阜市健康部長兼保健所長(欠席)

●石田 達也 校長

●寺倉 新一 事務部長

●森 敦士 教頭

●渡部 彰規 教頭

●杉山 秀謙 教務部長

●黒井 昌和 進路指導部長

●籠橋美和子 生徒指導部長

【会議の概要】(詳細はHPに掲載)

(一)学校運営協議会委員の委嘱

(二)校長挨拶

(三)会長・副会長の選出

- (四)令和四年度教育指導の重点及び学校経営計画について(各分掌の説明)
- (五)委員からの意見・提言
- (六)まとめ

ご意見・ご提言の内容(一部)

●意見①：観点別学習状況評価とは、誰が、誰を、どのように評価するのか。

↓教員が、生徒一人一人を、すべての科目で、三観点(知識・技能)(思考・判断・表現)(主体的に学習に取り組む態度)についてそれぞれを三段階(A・B・C)で評価する。

●意見②：英語力習得にはどのように対応しているか。

↓学校内での学習のみならず、校外での課題解決型学習やプレゼンテーションの大会等に参加し、英語を使つてディスカッションすることを繰り返すことで英語力習得に努めている。

●意見③：部活動で、試合ができる人数にまで部員がそろわなかったとき、存続しているのか。

↓人数がそろわなくなったからといって、即募集停止になるわけではない。次年度の入部状況も勘案して検討していく。

【まとめ】

各委員から多くのご意見をいただきました。特に、新たな観点別学習状況評価や部活動については関心も高く、学校側の考えを伝えることができ、大変貴重な機会となりました。今年度の学校運営基本方針は、全員から承認されました。

充実した夏季休業のために

生徒指導部

コロナウイルス感染症防止対策は依然継続しなければなりません。今年度は昨年度に比べて、学校や地域のさまざまな行事が復活し、より充実した夏季休業が期待できるのではないのでしょうか。皆さんには、生命を大切に、自分の将来を見据え、それぞれ充実した夏季休業を過ごしていただきたいと思います。夏季休業明けに、大きく成長した皆さんとお会いできることを楽しみにしています。皆さんが事故やトラブルなく、有意義な夏季休業を過ごすために、以下の点に注意してください。

(1) 新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しよう。

夏季休業中は家庭内での生活時間や、学校外の施設に行く機会が増えます。「3密を避ける」「マスクの着用」「こまめな手洗い」を徹底し、感染リスクが高い行動は自粛し、毎日必ず「健康チェックカード」で体調チェックを行いましょう。自分や同居家族がPCR検査等を受検することになった場合や、陽性が判明した場合は、夏季休業中でも直ちに学校携帯へ連絡してください。

(2) 交通事故に注意しよう。

- 〈自転車に乗る際の注意〉
- ① 交差点では一時停止。
 - ② 道路左側を走行。
 - ③ 歩道では、歩行者が最優先。
 - ④ 並走しない。
 - ⑤ スピードを出しすぎない。危険時にいつでも止まれるスピードで走行すること。

(3) 水難事故に注意しよう。

河川・海・プール等、単独で遊びに行かず、水難事故を起こさないように、最大限注意しましょう。

(4) 法に触れる行為をしない。

法に触れる行為として、薬物乱用、万引き、暴力、喫煙、飲酒、風紀上不健全な場所への立ち入り、深夜徘徊、情報モラル違反などがあります。岐阜生としての自覚を持ち、自らを律し、善悪を正しく判断して、責任ある行動をしましょう。

(5) 情報モラルやマナーを厳守し、他者も自分も傷つけないようにしよう。

SNSなどに個人情報や他人への誹謗中傷などを書き込んではいけません。また、好奇心に任せて、「出会い系サイト」等のコミュニティサイトやSNSで見知らぬ人と交流したり、会ったりしてはいけません。

(6) 心身の健康に留意しよう。

部活動その他の活動においては、熱中症等にならないよう十分気をつけましょう。また、規則正しい生活を送り、スマホやゲームの長時間利用に注意しましょう。

長期休業は、心身の治療をする上で大変有効な期間です。何か問題がある場合は治療に専念しましょう。

悩みがある時は、一人で苦しまず、周りにいる大人や友人に相談しましょう。下記の相談窓口を利用することもできます。

教育相談室より



子どもたちの変化

本校の1年生は、5月にクレペリン検査を受けています。就職採用時にこの検査を課しているところもあるので、受験の経験のある方も多いと思いますが、なんと50年以上も検査内容に変化がないので、祖父母や親世代と同じ尺度でその結果を比較することができるようになりました。その比較によると、親世代は、メンタルヘルスが「良好」である割合は、全体の半分を超えていたのに対し、今年の本校の検査では、親世代の4分の1以下の12パーセント。これは全国的傾向と同じだということ、今の子どもたちはストレス耐性が弱いことの現れであることが分析結果でした。スマホなどの便利な道具を持たず、何事も大人で扱われ、決して手厚いとは言えない教育環境で育った親世代の方が、心の状態がずっと健全であったという事実は、個を重んじすぎる現代社会への警鐘なのかもしれません。

このように、子どもたちの心の成長の様子は大きく変化しています。親が「自分がされてきた子育てと同じ子育て」を子どもにしたところで上手くいかないことが増えてきているのは当然の結果と言えます。「放っておけば子は育つ」時代でもありません。放っておくには現代社会はあまりにも子どもに入ってきてしまう情報が多いのです。

認めてあげる

思春期の高校生と上手く会話ができませんに悩む保護者の方へのワンポイントアドバイスを紹介いたします。ほめることが会話

事故や困った時の連絡先

★事故・事件等

最寄りの警察署生活安全課へ
(緊急時には110番)

★いじめ・悩み・困りごと(学習・進路)

などについての相談

子供SOS24

TEL 0120-0-78310

(夜間・休日・祝日全24時間体制)

で大切なことは周知だと思いが、認めてあげる」こともとても大切です。これが自然とできるようになる最大のポイントには、「頑張った部分(過程)とできた部分(結果)は分けて考える」癖をつけることです。これは、成果が出なかったときに威力を発揮します。成果が出なくても、その過程の中で自然と認めてあげる部分を探します。例えば・・・

●宿題を全部終わらせる約束をしたら、答えを写していたことが判明した場合

結果重視
「そんなことして何の意味があるの! 答えを見るなんてダメじゃない!」

過程重視
「宿題をきちんと終わらせる約束を守ってくれたのはわかる。その気持ちは持ち続けてほしい。ただ、答えを写してもあなたのためにならないよ。」

ただ頭ごなしに怒るよりも、過程重視の声をかけをしたほうが、確実にその後の関係性は良くなっています。これは大人同士でも同じことです。

令和4年度PTA総会を終えて

PTA副会長 平野 太治

本年度PTA副会長を担当させていただきました。平野太治と申します。日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。早いもので本校に我が子がお世話になり3年目を迎えました。これまで様々な行事が制限され、思うような活動が従来通り行えず、生徒はもちろん、教職員の方々、保護者の皆様方には大変ご苦勞をなされている事と存じます。

さて、先般PTA総会が2年ぶりに無事開催されました。その資料の【PTA会則】第一章、第二条に、「本会は、家庭と学校の協力により生徒に健全な教育的環境を供与するとともに、会員相互の教養を高めることを目的とする。」とあります。今振り返りますと、実施可能な行事もあつたのではと悔やむ事もございます。

しかしながら、今後も「健全な教育的環境を供与し続けるには、先達より引き継ぐ従来通りの活動は規準、オンライン活用等、時代にあわせた活動を推進する事は不可避です。どのような状況下でも生徒、保護者の方々に教養を高める機会を得ていただける活動、組織であつて欲しいと願います。そして、幾年か後には「あの時、改善したから」よかつたと思える転機になればと考えています。

これからも意義ある活動としていくために、今これを讀まれている全ての皆様のご協力を頂戴しながら、より良いPTA活動となるよう貢献していく所存でございます。



年次委員

2年次委員長 澤田 大輔	3年次副委員長 操 奈美	2年次副委員長 峰川久仁子	2年次副委員長 青戸 祥子	3年次副委員長 青島 祐子	1年次副委員長 香田 里美	1年次副委員長 近藤あつみ
会長 今井田 直	校長 石田 達也	3年次委員長 金森 隆	1年次委員長 神田 政彦			



PTA本部役員

副会長 宮崎征一郎	会計 村瀬 里佳	会計監査 武藤玲央奈	会計監査 神田 秀仁	会計監査 高野 綾子
副会長 平野 太治	会長 今井田 直	校長 石田 達也	副会長 青戸 祥子	副会長 後藤栄一郎

東海地区高等学校PTA連合会 愛知大会に参加して

PTA会長 今井田 直

去る6月17日に東海地区高P連の大会が愛知県で開催されました。我が校からは石田校長と私が参加しました。コロナ禍で3年ぶりに対面開催です。

「オール1の落ちこぼれ、教師になる」の著者であり、元高校教師の宮本延春先生による講演に感銘を受けました。

宮本先生は、幼い頃から辛い環境の中でも自分を見失うことなく、人生の師との出会いで自身の存在意義を見出し、また物理学に興味を持ち、定時制高校から名古屋大学大学院に進学、卒業後は母校の教師となり、現在は講演や執筆活動で子供のみならず大人たちまでも元気にするために活動されています。講演の中で、「当たり前」と「ありがとう」の意味を教えて頂きました。「ありがとう」は、「有り難い」からきている言葉です。「当たり前」なことが普通の日常が、実は多くの「有り難い」ことの積み重ねであると気付かされました。謙虚さと感謝が大切だと思いました。

研究協議では、愛知県、三重県各一校の発表があり、まだまだPTAはできることがあると思いました。

今大会に参加して多くの学びがありました。開催関係者の皆様のご尽力に心より感謝申し上げますとともに、今後のPTA活動に活かして参る所存です。

3年次PTフォーラムについて

3年次委員長 金森 隆

6月3日「進路目標実現のために」親として今できること」と題し3年次PTフォーラムを行いました。これまでの2年間は新型コロナウイルスの影響で全員の集まる機会が少なかったため、今年度は可能な限り通常の活動をとる先生方の強い思いのお陰で、体育館へ皆さんが集まっていたPTフォーラムを開催することができました。同様に子どもたちの行う学校内外の活動も本来の姿に戻って行きます。岐阜高校では様々な素晴らしい活動を提供していただいています。どれも高校生のうちに経験することで人生を豊かにしてくれるものばかりです。先生方からお話のあつた岐阜生の2次試験での逆転劇や受験終盤での大きな学力の伸びは、机上での学習だけでなく、こういった活動との相乗効果だろうと思います。これまで経験できなかった分、積極的に取り組んでほしいものです。

石田校長先生のご挨拶、「2023年度入試に向けて」と題した進路指導部長黒井先生のご講演、岐阜高校を卒業されたご子息をお持ちの渉外部長堀口先生の親としての体験談のいずれのお話でも、親として子どもたちを見守ることの大切さを強調されていました。人生の大きな節目となる1年となり、いろいろな手を出したくなりますが、子どもたちを信じ認めてサポートする1年として行きたいと思っています。

充実した3年間を

1年次委員長 神田 政彦

家族全員で喜びを分かち合った入学から、あつという間に2ヶ月が過ぎました。最初は様々な面でやっていけるか心配しましたが、こちらの気持ちを知ってか知らずか(多分知らないと思いますが)、「眠い眠い」と言いながらも自転車で元気に通学する姿に親として安堵を感じています。全くもって子どもの順応性には驚かされ、また学校生活全般にわたりご指導してくださる先生方には感謝しかありません。

入学式で石田校長先生から「考察、探求、表現を重視してほしい」「幅広く新たな活動に挑戦してほしい」とのお話がありました。どこにいても、本人にその気があればこれらは可能でしょうが、岐阜高校には学習面に限らず高いレベルで様々な活動に取り組める環境があり、切磋琢磨できる仲間がいると感じます。子どもの話の端々からも、自分のやるべきこと、やりたいことを自覚している生徒さんの多いことがわかります。

この「岐高だより」が発行されるころには子どもが待ちに待った林間学舎も始まるうとしていたでしょうか。「岐高祭」や球技大会も全力で楽しんでほしい。コロナ禍で混乱した社会も徐々に落ち着きを取り戻していますが、子どもたちにとって一度きりの高校生活が充実した3年間となるようPTA役員として微力ながらサポートしていこうと思います。

いつもと変わらぬ 毎日が宝物

1年次副委員長 香田 里美

入学以来二か月は瞬く間に過ぎ、重いリュックにヘルメットの自転車通学にもようやく慣れてきたようです。高校生活で一番変化を感じたことは?と聞くと、同級生の人数が増えたことと部活動の選択肢が多いことのふたつが返ってきました。沢山の同級生に囲まれる毎日、あれこれ迷った末に中学校とは違う部活動にチャレンジしています。

大学・社会人とステッパが上がるたびに、より多くの人と関わりを持ち、たくさんさんの趣味を身につけ楽しむことができる、そのための助走のような高校生活のスタートです。

思えば九年前、お尻まで隠ればかりの真新しいランドセルで家を出る背中に、「今日も一日楽しかった」と帰ってきたら、と願った気持ちは今も変わらないことに気づきました。疲れた一日でも充実した顔で帰宅し、ワクワクしながら次の朝出かけていく我が子の姿は、なにもものにも代えがたい宝物です。一緒に岐阜高校の門をくぐったすべてのなかが、同じ思いで三年間を過ごせるよう、保護者としてまた社会人の先輩として見守っていききたいです。

大人になるにつれて親としてできることは限られてきますが、つかず離れず適度な距離をとりながら、必要な時に必要な手を差し伸べられればと思います。

子どもが18歳に なるということ

2年次委員長 澤田 大輔

今年の4月1日に「民法の一部を改正する法律」が施行され、成年年齢が20歳から18歳に引下げられました。

今回の民法改正により、子どもは親の同意を得なくても自分の意思で様々な契約を締結できますから、親の立場からすると「未成年者取消権」を行使して、子どもを守るのが難しくなりました。振り込め詐欺等の「受け子」の問題などもクローズアップされていますが、物事は是非に関する子ども自身のリテラシー向上が不可欠になっています。

そもそも成年年齢の引下げは、2018年6月に法律が成立・公布されていますが、若年者に対する消費者教育等を行うための期間として、法律の施行までに4年弱の長い期間が設けられ、様々な取組みがなされてきました。しかし、当の子どもたち、その取組みがしっかりとリーチしているのか、少々心許ないというのが正直なところです。

金融教育等においても先生方のご尽力をいただいていると承知していますが、家庭内での教育を含め子どもに必要な情報・知識が届き、「自分事」として腹落ちしているかを見守っていく必要があると感じます。

岐高生の本分として勉学に励むことはもとより、社会に潜むリスクへの感度も高めていって欲しいと願っています。

変化に向き合う勇氣

2年次副委員長 峰川 久仁子

新学期がスタートして2ヶ月が経ち、空の青さ、木々の緑が眩しい季節となりました。マスクを外して深呼吸。条件付きですが、そんな日常が徐々に戻ってきました。

新型コロナウイルスの流行により新しい生活様式、マスク生活が浸透しました。顔半分が隠れているので表情が読み取りにくく、まなざしと言葉だけのコミュニケーションですが、私たちが心配するほど子どもたちは、この生活に、特に不便を感じているわけではないようです。

しかし、新しい環境や変化に順応していく子どもたちとは違い、私たち親世代が、これまでの体験や人生の経験を「いままで通り」、旧来の価値観を「こうあるべき」と子どもたちに強要しているのではないかと考えさせられます。「変化に向き合う勇氣」を持たなければいけないのは、私たち親世代なのかもしれません。子どもたちを見守りながら、一緒に挑戦し続けることが大事なのでは。

毎日、部活に勉強にと頑張っている娘の姿を見ながら、このままコロナ感染が終息してくれればと願わずにはいられません。楽しく充実した学校生活が送れるのもクラスや部活の仲間が支えてくれるお蔭と、先生方のご尽力のお蔭であると深く感謝しております。

世界を学ぶ

1年4組 丁山 瑛太

私たち一年次生は愛知県犬山市にある野外民族博物館リトルワールドへ行きました。この遠足はバスが発売したときには既に始まっていた。バスの中は期待の熱で満ち満ちていました。

いざ到着すると、そこには非日常の世界が広がっていました。ワニ肉やトルコアイス、ドイツバイエルン州の村やネパールの仏教寺院、イタリアや韓国の伝統衣装など、これまで見たことのない食べ物や建物があり、私たちはそれを実際に食べたり、そこに入りたりして、世界を体験することができました。

今回の遠足はコロナに配慮しながらのため密は避ける必要がありますが、仲間との心の距離はさらに近づいたと思います。



二年生遠足

2年2組 山田 歌帆子

私たち二年生は、五月十七日に長島スパランドに行きました。日差しが穏やかで、とても心地良い一日でした。温泉に行く人やアウトトレットで買い物する人もいて、皆それぞれに楽しめたと思います。私は主にアトラクションに乗って過ごしました。運良く待ち時間がとても少なく、限られた時間内で目一杯楽しむことができました。空中ブランコから見える景色がとても綺麗で印象に残っています。お昼にアウトトレットで食べた韓国料理も美味しかったです。日頃とは異なる楽しみを仲間と共有することができて、より絆が深まる一日でした。



そうだ京都、行こう。

3年2組 杉江 煌雅・中村 太輔

先日、三年生は遠足で京都に行ってきました！多くの人が自分たちは「受験生」だということを意識するようになり、勉強に明け暮れる日々を送る人もいる中で、修学旅行以来の、そして今年度初の課外活動。行きのバスからみんなの表情に喜びが溢れていました。数時間に及ぶ移動は、仲間と談笑しているとあっという間に終わり、京都に到着。現地では、観光地を回ったり、いろんなものを試しては食べたりと、各々が十人十色の楽しみ方で、京都を全力で満喫しました。帰りのバスにて、みんなの顔に溢れていたのは満足感と疲労感。はじめは思い出話で盛り上がりつつあった車内も、いつしかみんなが寝てしまいかえってしまいました。京都観光は四時間という短いものでしたが、日々のストレスも吹っ飛ばすとても充実した時間になりました。

三年生にとって、岐阜高校で過ごせる時間はあと少し。勉強はもちろんですが、文化祭や球技大会なども本気で取り組み、楽しんで、最高の高校生活を送っていきます！！



林間学舎活動について 1年次会

7月22日より本校伝統行事である林間学舎活動が、奥飛騨温泉郷の「友学館」で3年ぶりに行われます。新穂高ロープウェイや高山市内での研修、キャンドルサービスなどを実施する予定です。また、これに先立ち、7月2日にはPTAの有志の方々に学舎奉仕活動をしていただき、準備が整いました。ありがとうございました。

団	第1団	第2団	第3団	第4団	第5団	第6団	第7団	第8団	第9団
期 間	7/22(金) ～23(土)	7/23(土) ～24(日)	7/24(日) ～25(月)	7/25(月) ～26(火)	7/26(火) ～27(水)	7/27(水) ～28(木)	7/28(木) ～29(金)	7/29(金) ～30(土)	7/30(土) ～31(日)
クラス	1組	3組	2組	5組	8組	6組	7組	4組	9組
引率者	藤澤	森智	塩澤	澤田	小池	木野村	井深	石川	伊藤翼
	後藤	水谷	北川幸	山北	田中	渡部	若岡	筑間	覺田
	水平	森本	阿部	小林	白木	高橋	岸本	遠藤	永瀬

前期生徒会発足



前期生徒会長 宇野 美桜

岐阜祭運営に力を入れるとメンバー六人で軌を一にし、生徒会が発足した日からおよそ三か月が過ぎ、当初、全く目処がたつていなかった三日間の岐阜祭もいよいよ現実味を帯びてきました。

今、生徒会ではコロナ感染対策や熱中症など、岐阜祭開催において課題となるものをクリアしつつ、楽しめる行事になるよう、体育委員長や文化委員長、先生方とアイデアを出し合い、議論を重ねています。

コロナ前の岐阜祭を知っている人が少ないため、分からないことも多々ありますが、その分新しい発想が生まれ、よりパワーアップした岐阜祭になるのではないかと期待しています。

全校で過去の岐阜祭を超える最高の三日間にしましょう！先生方、ご協力よろしくお願いします。



▲前期生徒会執行部 集合写真

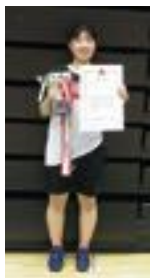
書記 (2-8)	会計 (2-9)	会計 (2-5)
辻 愛唯奈	庄司 菜帆	松浦 綾祐
書記 (2-9)	会長 (3-8)	副会長 (3-9)
横山 聖	宇野 美桜	兼村 真拓

東海高校総体・全国高校総体出場(女子バドミントン部)

私たち女子バドミントン部は、岐阜県高等学校総合体育大会・団体の部で準優勝を果たし、東海大会に出場します。また、個人戦では女子シングルス・ダブルス・三試合、シングルス・三試合で行われる団体戦では、地区予選から県予選の準々決勝まで一試合も落とすことなく勝ち上がることができました。準決勝では、昨年度秋の新人戦で敗れた済美高校に勝利し、雪辱を果たしました。決勝で敗れた悔しさはありますが、自分たちの力は出し切れたと思います。個人戦では、強豪校の選手との対戦が続き、苦しい場面もありましたが、最後まで強気で立ち向かい、優勝することができました。

この県大会を通して、自分たちを支えてくれる多くの人の優しさに改めて触れました。東海大会・インターハイ出場が決まった時に自分のことのように喜んでくださった先輩や先生、勉強で忙しいはずなのに最後まで応援のために会場に残ってくれた男子部員、試合後におめでとうとメッセージをくれたチームメイト。勝った喜び以上に、自分たちが多くの人に支えてもらっている幸せを実感し、胸が熱くなりました。そんな周りの人の期待に応えたいという思いがあったからこそ、最後まで諦めず全力でプレーできたような気がします。

バドミントンは個人競技ですが、日ごろから私たちを支えてくださった先生やコーチ、家族、仲間がいたからこそ勝ち取れた結果だと思っています。東海大会・インターハイでも感謝の気持ちを忘れず、日々の練習の成果を発揮できるよう、精一杯頑張ります。そして、自分たちらしいプレーで試合を楽しみたいです。



音楽部 第24回演奏会報告

令和4年3月23日にサラマンカホールにて第24回演奏会を開催し、コンクールの演奏曲やミュージカルナンバー、合唱組曲などの全19曲を披露しました。

昨年度は、コンクールやアンサンブルコンテストの多くが録音審査に、文化祭も動画発表になり、人前で演奏する機会がほとんどありませんでした。だからこそこの演奏会では、来場された皆様に一年間の成果を聴いていただけるように、一生懸命練習してきました。ミュージカルナンバーでは演出にもこだわり、部員たちでアイデアを出し合いながら準備を進めてきました。

当日は、前回に引き続いて客席数を半分に制限しての開催でしたが、バルコニー席まで満席となるほどの多くの方にご来場いただきました。そして、私たち自身も、これまでの練習の成果と感謝の気持ちを直接皆様にお伝えすることができ、本当に嬉しく思っています。ご来場いただいた皆様、そして、日頃からご支援ご協力をいただいているすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございます。



吹奏楽部 第16回定期演奏会報告

吹奏楽部部長 山代 貫人

五月一日に不二羽鳥文化センタースカイホールにて、第16回定期演奏会を開催しました。今回の定期演奏会は三部構成で、一部はクラシック、二部はディズニーステージ、三部ではコンクールの課題曲や、スタジオジブリの曲などを演奏しました。

一部は演奏した「地球 トルヴェールの惑星より」は、この定期演奏会のために長い時間をかけて完成させた大曲で、一部の最後を飾るのに相応しい曲になったと思います。

二・三部では、ステージ背面の大型スクリーンに画像を投影し、各曲の世界観を際立たせる演出をしました。

アンコール曲「エニグマ変奏曲より第9変奏ニムロッド」は、開催が叶わなかった第14回定期演奏会で演奏されるはずだった曲で、演奏会が開催できる喜びを噛みしめながら演奏しました。もう一つのアンコール曲で、我々が十八番とも呼べる「エル・クンパンチェロ」は最高に盛り上がり、興奮冷めやらぬまま定期演奏会は幕を閉じました。

昨年度よりは緩和されたもののまだ規制は続き、練習が困難な期間もありました。そんな中でも、先生方のご指導や、沢山の方々のご理解とご協力をいただき、この定期演奏会を開催することができました。これからも感謝の気持ちを忘れず、活動に取り組んでいきます。



体育系

部名	活動・試合結果など
硬式野球	第69回春季県高等学校野球大会 岐阜地区予選 一回戦 岐阜 8-0 各務原西 二回戦 岐阜 7-0 各務原 三回戦 岐阜 3-4 市岐阜商 代表決定戦 二回戦 岐阜 9-1 富田 決定戦 岐阜 4-1 本巣松陽 第64回春季県高等学校野球大会 二回戦 対戦校が出場辞退につき不戦勝 二回戦 岐阜 2-14 帝京大可見 県大会ベスト16
陸上競技	第50回ぎふスポーツカーニバル 女子 肥田(2年)大洞(2年)高橋(2年)内田(2年)4×100mリレー 2位 第62回中部実業対抗陸上競技大会 女子 肥田(2年)大洞(2年)高橋(2年)内田(2年)4×100mリレー 2位 令和3年度県総合体育大会 男子 永尾(2年)110mハードル 1位 馬淵(2年)ハンマー投 2位 永尾(2年)400mハードル 3位 永尾(2年)橋本(2年)近藤(2年)大岡(2年)4×100mリレー 5位 女子 大洞(2年)200m 1位 大洞(2年)林(2年)鎌田(2年)内田(2年)山岸(1年)4×400mリレー 2位 大洞(2年)400m 3位 鎌田(2年)100m 4位 渡邊(3年)5000m競歩 5位 内田(2年)100m 6位 小林(2年)5000m競歩 6位 波夢野(1年)800m 7位 峠(3年)1500m 7位 岡田(2年)ハンマー投 7位 波夢野(1年)1500m 8位 総合得点 4位 トラック得点 3位
サッカー	全国・東海高校総体予選兼岐阜県高校総体 県大会 1回戦 岐阜 2-1 岐阜聖徳 2回戦 岐阜 1-0 岐阜高専 3回戦 岐阜 0-5 帝京大可見 (県大会ベスト8) G1リーグ2022 岐阜 1-5 各務原 岐阜 0-1 県岐阜商 岐阜 2-2 岐阜工 岐阜 0-2 FC岐阜
バレーボール	県高校総体 地区予選 男子 岐阜 2-0 岐阜東 女子 岐阜 0-2 岐阜聖徳 県高校総体 男子 岐阜 0-2 飛騨高山
バスケットボール	県高校総体 地区予選 男子 1回戦 岐阜 51-60 加納 女子 2回戦 岐阜 99-24 本巣松陽 3回戦 岐阜 50-70 岐阜総合 順位決定戦 岐阜 64-57 各務原 5位決定戦 岐阜 61-60 各務原西 県高校総体 女子 1回戦 岐阜 65-70 可児
ソフトテニス	県高校総体 男子 団体 2回戦 岐阜 1-2 大垣工業 女子 団体 2回戦 岐阜 2-1 多治見北 3回戦 岐阜 0-2 県岐阜商 男子 個人戦 村瀬(2年)・長屋(3年)ペア出場 女子 個人戦 笠原(3年)・早野(3年)ペア、坂井(2年)・伊塚(3年)ペア、 佐竹(3年)・門崎(2年)ペア出場
水泳	県高校総体 男子50m自由形 5位 岡本(3年) 男子200m自由形 4位 伊藤和(1年) 男子400m自由形 2位 伊藤和(1年) 男子100mバタフライ 優勝 伊藤大(3年) 男子200mバタフライ 優勝 伊藤大(3年) 男子100m背泳ぎ 6位 奥村(3年) 男子200m背泳ぎ 7位 奥村(3年) 男子400mリレー 5位 伊藤大(3年)伊藤和(1年)奥村(3年)岡本(3年) 男子400mメドレー 4位 奥村(3年)安藤(2年)伊藤大(3年)伊藤和(1年) 女子800mリレー 8位 澤田(1年)土屋(1年)村田(2年)河合(2年) 男子800mリレー 7位 武田(3年)加藤(3年)上田(3年)岡本(3年) 以上20名が東海高校総体に出場した
卓球	県高校総体岐阜地区予選 男子団体 岐阜 3-0 羽島 岐阜 3-0 岐阜聖徳 岐阜 3-1 済美 岐阜 1-3 岐阜高専 女子団体 岐阜 3-0 岐阜 岐阜 3-2 羽島 岐阜 0-3 岐阜高専 男女とも県大会進出 男子個人 ダブルス 後藤(3年)・磯貝(3年)・寺田(3年)・村本(2年) 県大会進出 シングルス 後藤(3年)・磯貝(3年)・寺田(3年)・村本(2年) 県大会進出 女子個人 ダブルス 山田楓(3年)・市来(3年) 県大会進出 シングルス 山田楓(3年)・市来(3年)・大野(2年) 県大会進出 県高校総体 男子団体 岐阜 0-3 中京 女子団体 岐阜 2-3 中津 県高校総体地区予選 男子団体 5位 女子団体 優勝 男子個人 ダブルス 奥村(3年)・白木(2年) ベスト16、 村松(3年)・高木(3年) ベスト16 女子個人 ダブルス 後藤(2年)・館(2年) 3位、寺島(3年)・中島(2年) 4位 シングルス 山下(1年) 3位、寺島(3年) ベスト8、 後藤(2年) ベスト16、館(2年) ベスト16 県高校総体 男子団体 ベスト16 女子団体 準優勝 ダブルス 後藤(2年)・館(2年) ベスト8、 寺島(3年)・中島(2年) ベスト16 シングルス 山下(1年)優勝、寺島(3年) ベスト16 東海高校総体 女子団体 1回戦 岐阜 3-2 星城 準々決勝 岐阜 0-3 聖學館 ベスト8
柔道	高校総体地区予選 81kg級 4位 中川(3年) 81kg級 6位 都竹(3年) 100kg超級 1位 原(1年) 県高校総体 81kg級 出場 中川(3年) 100kg超級 ベスト8 原(1年)
剣道	県高校総体 男子団体 1回戦 岐阜 3-0 岐阜 2回戦 岐阜 2本-2 大垣北 3回戦 岐阜 1-3 県岐阜商 女子団体 1回戦 岐阜 0-5 済美 個人 小笠原(3年)中川(3年)樋田(3年)渡邊(3年)出場 第70回岐阜県高等学校総合体育大会・軟式野球競技 二回戦 岐阜 3-1 恵那農業 準決勝 岐阜 0-1 多治見北 三位決定戦 岐阜 4-x-3 岐阜聖徳 (延長10回) ※第67回全国高等学校軟式野球選手権岐阜大会のシード権獲得
軟式野球	県高校総体 男子 団体 ベスト16 女子 団体 ベスト8 男子シングルス 丹羽(2年) ベスト32
テニス	

ハンドボール	令和4年度 県ハンドボール選手権大会 1回戦 岐阜 13-6 岐阜 2回戦 岐阜 不戦勝 岐阜北 準々決勝 岐阜 17-20 長良 県大会ベスト8 令和4年度 県総体地区予選 決定戦 岐阜 24-15 各務原西 県大会出場 令和4年度 県総体 1回戦 岐阜 16-29 大垣工
--------	---

文化系

部名	活動・試合結果など
美術	岐阜県青少年美術展青年部 デザイン部門入選 森(3年) 陶芸作品制作 第46回全国高等学校総合文化祭東京大会書道部門 岐阜県代表 武藤(3年) 第15回全国高等学校書道パフォーマンス選手権(書道パフォーマンス甲子園) 中部ブロック予選1位 全国大会出場権獲得 第48回全国高等学校総合文化祭大会テーマ毛筆表現紙書部門 最優秀賞 鈴木音(2年) 優秀賞 武田(3年) 同横書き部門 最優秀賞 加茂(2年) 優秀賞 鈴木音(2年) 岐阜県青少年美術展 優秀賞 渡邊(2年) 前川(2年) 野口(2年) 入選 新井(3年) 関谷(3年) 炭電(3年) 武藤(3年) 森(3年) 山下(3年) 武田(3年) 鈴木那(3年) 安田琴(3年) 鈴木音(2年) 安田百(2年) 神戸(2年) 加茂(2年) 吉田(2年) 大野(2年) 中西(2年) 栗田(1年) 久世(1年) 鶴崎(1年)
書道	
演劇	今年度は県大会出場に向け、オリジナルの創作脚本で地区大会に挑戦します。
音楽	ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト高校部門銀賞 第24回演奏会を開催
文芸	学校祭で配布予定の部誌「Lotos35」に掲載する作品を創作し、現在批評会を重ねています。今年も各部門での文芸コンクール上位入賞を目指します。
茶華道	(茶道)それぞれの学年が、異なるお点前ができるようになることを目標に稽古を進めてきました。今は文化祭のお茶会で素敵なおもてなしができるように頑張っています。 (華道)伝統ある華道則天門の教えに従って、花材を自然な姿を大切に生けています。
自然科学 生物班	高校生国際シンポジウム ポスター・生物部門 最優秀賞「岐阜市ヤマトサンショウウオの遺伝的多様性の低下と産卵開始日の早期化」 WWL生徒研究発表会 生物部門 最優秀賞「ギフチョウの進化史を辿る」
自然科学 物理班	第18回日本物理学会Jr.セッション(2022) 奨励賞「磁性流体の特性を利用したテニスボールの感触の再現」 缶サット甲子園2021 全国大会 土岐賞(技術賞)
自然科学 化学班	・「水溶液中のアルカリ金属イオンの回収」 高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業 優秀賞 ・「高吸水性ポリマーの吸水の仕組みを利用した水溶液の硬度測定」 全国高等学校総合文化祭での発表に向け、実験データの積み重ねと、発表の準備を進めています。 ・「高吸水性ポリマーの幼児による誤飲事故に対する開腹手術回避の方法の提案」 新しい研究課題として、秋の研究発表会に向け実験を重ねています。
E S S	第6回岐阜県高校生英語プレゼンテーション大会 優秀賞(3年鹿谷・都竹・山本・福井) ・JR東海「特急ひだ」車内アナウンス(日本語・英語)を作成、録音しました。(2年生)
調理	文化祭販売予定の商品の試作や毎週の活動は欠かさず行うことができています。コンクール等の参加がなかなかできておりません。今後取り組んで行く予定です。
写真	●第29回全国高等学校写真選手権大会写真甲子園2022に参加 ●岐阜新聞のNIE紙面の企画「PHOTO高校写真部」や朝日新聞の全国版「声」・ 地方版「若い世代@東海」に多くの作品が掲載され反響をいただきました。 ●今年度は文化系部活動の強化部として指定され、R6全国高校総文祭ぎふ大会に 向けて取り組んでいます。
囲碁・将棋	【将棋】 第58回全国高校将棋選手権大会県大会 男子団体 3位 長柄(3年)・松尾(3年)・船津(3年) 男子個人 準優勝 川畑(1年) 【囲碁】 第46回全国高校囲碁選手権大会県大会 男子団体 優勝 平林(3年)・首藤(3年)・大野(3年) 男子個人 優勝 平林(3年) 女子個人 優勝 石川(1年) 第46回全国高校囲碁選手権大会 出場 男子個人 平林(3年)・女子個人 石川(1年)・男子団体 平林、首藤、大野 第46回全国高校総文祭囲碁部門 出場 男子個人 平林(3年) 女子個人 石川(1年)
吹奏楽	第38回中部日本個人・重奏コンテスト(個人の部) 岐阜県大会 金賞…コントラバス独奏 関孔志郎 第34回中部日本個人・重奏コンテスト(個人の部) 本大会 銅賞…コントラバス独奏 関孔志郎
クイズ研究	「東大王クイズ甲子園」や「高校生クイズ」に出場しました。 また、岐阜高校が主催する練習会「第2回薄墨杯」を開催しました。
チアリーダー	野球応援や文化祭のダンスパフォーマンスを活動披露の場として取り組んでいます。 より美しく踊れるように、オフシーズンも柔軟などの基礎的な体づくりを取り入れて、地道に練習しています。

図書

部名	活動・試合結果など
図書	図書館で貸出・返却の手続きや棚の整頓、新しく買った本のフィルム貼りなどを行っています。本に親しんでもらえるように、毎月、図書館だよりも作成しています。
放送	校内の活動として、お昼の放送などを実施しました。